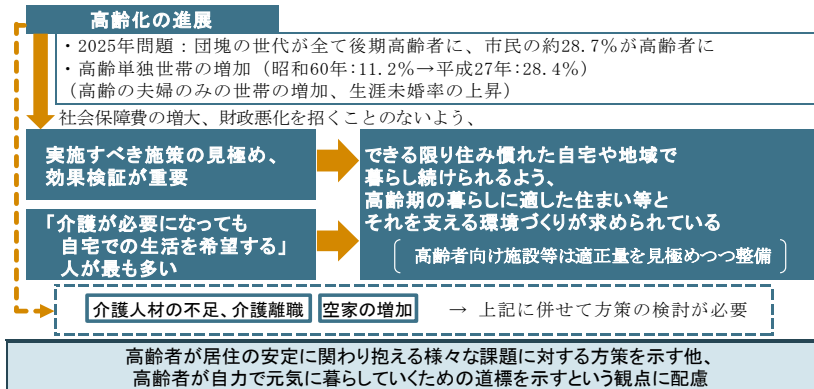


千葉市住宅政策審議会第三次諮問第五次答申〈答申概要 及び 審議経過〉

1 答申概要 — 高齢者居住安定確保計画改定の方向性について —

第1.「千葉市高齢者居住安定確保計画」の見直しの必要性

1. 高齢者を取り巻く状況と課題



2. 関連する計画の改定と法改正等



- 「市町村高齢者居住安定確保計画」が法定計画化（高齢者の居住の安定確保に関する法律（平成13年法律第26号）改正）
- 「住宅確保要配慮者円滑入居賃貸住宅」の登録制度創設（住宅確保要配慮者に対する賃貸住宅の供給の促進に関する法律（平成19年法律第112号）改正）

3. 見直しの必要性

高齢化のより一層の進展に対応するため、「1. 高齢者を取り巻く状況と課題」を踏まえ、「2. 関連する計画の改定と法改正等」と整合を図りながら、適切に見直す必要がある。

第2. 施策の方向性に関すること - 高齢期の暮らしに適した住まい等に関すること -

1. 高齢期の暮らしに適した住まいづくりと住み替え支援

- (1) 持ち家住まいの高齢者への支援等 → バリアフリー・耐震・断熱改修等への支援や啓発、住み替えを支援する仕組みづくり、バリアフリー改修等における職域間の連携
- (2) 借家住まいの高齢者への支援等 → 住み替えを支援する仕組みづくり、住宅確保要配慮者円滑入居賃貸住宅の登録制度の適切な運用
- (3) 高齢者向け住宅等の供給 → 多様な居住ニーズに対応した住宅の普及促進（空き家や空き部屋の活用したグループリビング等）サービス付き高齢者向け住宅の、ニーズに沿った供給を促進、適切な居住環境・サービスが提供されるようフォロー
- (4) 公的賃貸住宅や高齢者向け住宅等における支援・生活関連機能の整備等 → 公的賃貸住宅や高齢者向け住宅等に、生活に必要な施設（診療所や商店、福祉施設等）を複合的に整備、介護保険サービス事業所の併設は、適切なサービスが提供されるよう住宅・福祉部局が連携・協力し推進

2. 高齢者の資産（空き家等含む）活用

- (1) 資産としての住宅の価値の維持 → 住宅を適切に維持管理等することで、価値は維持され資産として運用可能になることなど啓発
- (2) 空き家（住宅ストック）活用における耐震性能確保 → 地震発生時の安全性確保のため、耐震化を促進
- (3) 空き家活用促進のための仕組みづくり、啓発等 → 現況有姿での売買の仕組みづくり、DIY型賃貸借の普及促進、インスペクションの普及促進策の検討、住宅取引に関する相談体制やセミナー開催
- (4) 地域特性等に応じた空き家活用 → 空き家活用に関する地域の取組みを支援
- (5) 住宅を元手に高齢期に必要な資金を得る仕組み → 制度の周知、資産価値の維持について啓発
- (6) 不動産に関する権利の整理等 → 土地の境界確定や相続等に関する取り決め、身の回り品の整理・処分に関する啓発

第3. 施策の方向性に関すること - 高齢期の暮らしを支える環境に関すること -

地域包括ケアシステムの構築

- (1) 「備え」の取組み、啓発 → 【「支えられる」ための備え】
成年後見等の制度、資産の処分等に関する事前準備について、啓発・相談体制を整備
【「支える」ための備え】
介護体験等の研修を充実（各種団体、企業、大学、コミュニティ等と連携）
- (2) 支援体制 → 【同居・隣居・近居の促進】
三世帯同居等支援事業や住宅金融支援機構との金利優遇に関する協定
【その他の支援体制の構築】
見守り支援等について自治会、マンション管理組合、社協、民生委員、各種団体等と連携
【住宅施策と福祉施策の連携（居住支援協議会の設置）】
- (3) 「支える人を支える」ということ → 介護士等の職種を対象に、低廉な家賃の住まいに関する情報を提供

その他. 生きがいづくり・健康寿命の延伸、他

- 「居住の安定」を確保した上に、高齢者が健康を維持し、生きがいを持っていきいきと暮らすことを目指した施策展開が求められている。
- 元気な高齢者に対しては、ボランティアや学習等を通じ、生きがいを持ち、人とつながり続けられる環境づくりが必要。
 - 要介護度が比較的軽度の高齢者に対しては、生活支援や外出支援等を適切に実施、住民主体の介護予防活動の推進・啓発、身体機能に合ったボランティア活動に参加できるよう配慮。
 - 健康寿命延伸のためには、全ての市民に向けて、健康づくりに取り組むことの重要性を広報・啓発していくことが重要。

2 審議経過

【諮問】

第三次諮問（H23.5.9）

「安全で安心して住み続けられる住まいづくりの推進について」

【答申】

第一次答申（H24.4.12）

「千葉市住生活基本計画の見直しの方向性について」

第二次答申（H24.12.12）

「高齢者の居住の安定確保に関する基本方針について」

第三次答申（H26.3.26）

「空き家（既存の住宅資源）を活用した、多世代共生型の地域社会構築に向けた取り組みの方向性について」

第四次答申（H28.3.23）

「人口流入と定住の促進に向けたこれからの住宅政策のあり方について」

【第五次答申に向けた審議】

H29. 6.19	第38回審議会 審議テーマ、千葉市の現状と課題について
H29. 8.30	第39回審議会 論点整理
H29.11.13	第40回審議会 答申（素案）の検討
H29. 1.24	第41回審議会 答申（案）の検討
H30. 3.28	第五次答申

【参考：庁内調整・経過報告】

H29.10,12月（照会）	住生活安定向上推進協議会 幹事会（関係課長）
H29.3 中旬（報告）	住生活安定向上推進協議会 （関係局長） 同幹事会（関係課長）